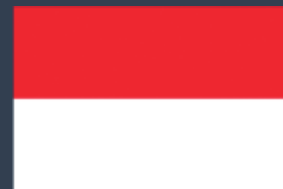


IRDA, Kota Kinabalu,
Malaysia



Semarang
Indonesia



Toyama
Japan



低炭素社会形成に向けた 都市間連携 フォーラム



環境と国際連携をテーマとした基調講演をはじめ、イスカンダル地域開発庁（マレーシア）、スマラン市（インドネシア）などを招いたパネルディスカッションを開催し、これからの都市の果たすべき役割や国際連携の意義について理解を深めます。

平成29年12月14日(木)
9時00分～11時00分

富山国際会議場
2階203、204会議室
(富山市大手町1-2)

主催 富山市

後援 環境省

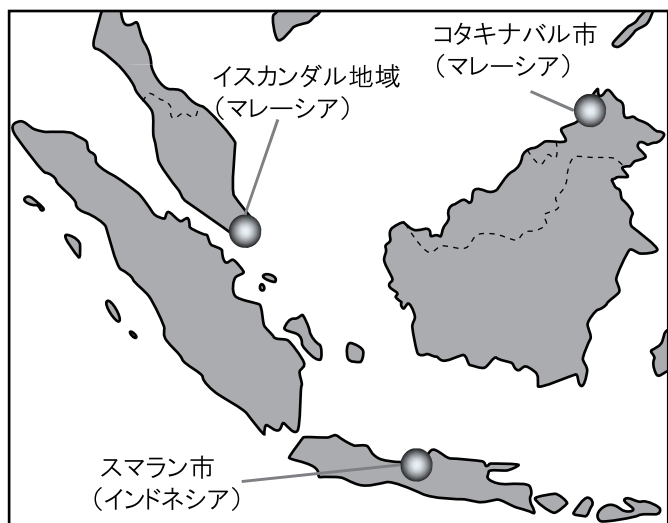
協力

公益財団法人 地球環境戦略研究機関(IGES)
パシフィックコンサルタンツ株式会社

プログラム

9:00 - 9:10	富山市長挨拶
9:10 - 9:25	<p>基調講演「持続可能な発展に向けた都市の役割について」</p> <p>環境省・地球環境審議官 高橋康夫</p> <p>2015年の「パリ協定」や持続可能な開発目標(SDGs)を含む「持続可能な開発のための2030アジェンダ」など、環境への関心が高まる世界情勢の中、日本や地方都市が果たすべき役割について講演します。</p>
9:30 - 9:55	都市の取り組み事例紹介
10:00 - 11:00	<p>パネルディスカッション</p> <p>「国際連携とマルチステークホルダー」</p> <p>パリ協定や持続可能な開発目標(SDGs)など、国際社会が共通した目標に向かって取り組みを進めるなか、「エネルギー効率改善都市」「100のレジリエントシティ」である富山市が環境先進都市として果たすべき役割や意義について連携すべきステークホルダー(関係者)と意見交換します。また、「エネルギー効率改善都市」同士の初の事例であるマレーシア・イスカンダル地域開発庁と富山市との連携や、「100RC」同士のアジア初の事例であるスマラン市と富山市との連携による相乗効果や波及効果などについて可能性を議論します。</p> <p>【パネリスト】(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マレーシア イスカンダル地域開発庁(IRDA) 長官 イスマイル・イブラヒム 氏 ・マレーシア コタキナバル市長 イオ・ブン・ハイ 氏 ・インドネシア共和国 スマラン市長 ヘンドラー・プリハディ 氏 ・外務省・参与 堀江正彦 大使 ・環境省・地球環境審議官 高橋康夫 氏 ・富山市長 森 雅志 <p>【コーディネーター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人 地球環境戦略研究機関(I G E S) 理事長 武内和彦 氏

なお、フォーラム終了後に富山市とインドネシア共和国スマラン市との協力協定締結式および、富山市と公益財団法人地球環境戦略研究機関(I G E S)との協力協定締結式を行います。



エネルギー効率改善都市/SEforALL とは

SEforALL(Sustainable Energy for All:万人のための持続可能なエネルギー)は、2011年9月に潘基文国連事務総長(当時)が提起したイニシアティブで、エネルギーへのアクセス向上やエネルギー効率の改善、再生可能エネルギーのシェア増加を目指しています。2014年9月のSEforALLの会合において、富山市とイスカンダル地域を含めた世界の13の都市が、先進的なモデルであるとして「エネルギー効率改善都市」に選定されました。

100のレジリエントシティ(100RC) とは

アメリカの慈善事業団体ロックフェラー財団が立ち上げた「国際的な課題について先進的に取り組む都市を世界中から100都市選出し、支援する」プログラム。
(スマラン市2013年12月、富山市2014年12月選定)

当日は日本語通訳を準備しています。
ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

(担当)富山市環境政策課 076-443-2053